

公立高校特別選抜入試について

【入試日の前日】

- 1 集合時間と試験会場への道順、交通機関、所要時間を再確認する。
- 2 持ち物の準備・点検……受験票の裏または配布された「試験当日の注意」をよく読み、忘れ物のないように。(指定された筆記用具はもちろんのこと、上履き・弁当の有無に注意)点検後、通学用正カバンに入れておく。
- 3 服装の確認。(校章・組章・名札・ボタン・ホックなどを点検しておこう)
- 4 休養、睡眠を十分にとる。入浴してリラックスし、早めにふとんに入る。

【当日の心得】

【試験会場まで】

- 1 余裕をもって起床し、必ず朝食を食べる。トイレもゆっくりと。
- 2 忘れ物をしない。必ず、前の日に準備しておく。
- 3 遅刻をしない。
 - * 試験会場には、余裕を持って到着するように家を出る。電車が遅れたりして予想以上に時間がかかることもある。
 - * 友達と待ち合わせる場合は、5分以上待たない、待たせない。一人で行くのが基本。
 - * 試験会場には、集合時間の20分前には着き、掲示板などの注意を読み、トイレをすませておく。
 - * 自転車で行くことは原則として厳禁です。最寄り駅までも、必ず徒歩で行くこと。

【試験会場で】

- 1 集合後、点呼・グループ分け(40人程度)が行われることが多い。検査室の場所、検査時間割、受験態度、検査室への携行品、休憩時間中の注意等の説明を受けることになるので、落ち着いて、しっかり聞く。
- 2 試験中は、監督の先生の指示をよく聞き、行動する。
- 3 「はじめ」の合図で、まず、「受験番号」「なまえ・学校名」など、必要事項を書く。
- 4 ていねいな文字ではっきり書く。やさしい問題から解く。時間配分に気をつける。
- 5 できたら必ず見直しをする。解答欄の書きまちがないように。最後の1分まであきらめない!
- 6 試験中、床にものを落したり気分が悪くなった時は、手をあげ、監督の先生の指示に従う。(勝手に行動すると、不正行為とみなされることがある。)
- 7 休憩時間に、前の時間のテストの答え合わせはしない。
- 8 翌日に行われる実技検査や面接についての時間等を確認しておく。可否の発表の日時・方法などに関する掲示がある場合はきちんと読んでおくこと。

持ち物チェック表

(受験する学校によって違うので注意)

- ☐ 制力バン
- ☐ 受験票
- ☐ 生徒手帳
- ☐ 交通費・電話代
- ☐ 筆記用具(HB 鉛筆5本・シャープペンシル2本・替え芯)
- ☐ 消しゴム (2つが望ましい)
- ☐ 直定規・コンパスなど
- ☐ 時計 (アナログのみ)
- ☐ (上履き・下足入れ・弁当)
- ☐ ハンカチ・ティッシュ・雨具

※ 計算機能付きの時計・携帯電話などは、厳禁です。
不要な物は持っていない。

【試験が終了したら】

- 1 翌日行われる実技試験や面接試験等の連絡がある場合が多いので、注意をしっかりと聞いておく。
(音楽科以外)
- 2 帰宅するまで気を抜かないように。交通事故に気をつけ、まっすぐに帰宅する。

【こんな時、どうする？】

1 急な発熱など体調不良があったとき

……すぐに中学校に電話で連絡する。出願時に高校からもらう注意事項に対応が書いてあるので熟読しておくこと。

2 受験票を忘れた

……忘れたことに気づいても、取りに帰らず試験会場に行き、そこで係の先生に申し出る。試験会場で受験番号と本人であることが確認できれば受験は可能。そのためにも生徒手帳はいつも身につけておく。

3 電車・バスが遅延や事故に巻き込まれた

……中学校に電話して、とにかく試験会場へ遅刻しても行く。遅刻の原因が本人にはないのだから、受験させてくれます。

【今市中学校：06-6952-0371】 **7:00～7:30までに連絡を！**

【合格発表について】

1. 発表は2月28日(月)午後2時です。各高等学校に掲示されると同時に web でも見ることができます。複数学科をもつ学校では、合格発表の方法に4つのパターンがあるので、自分が合格した学科を落ち着いて確認することに注意。また、発表後すぐに、説明会がひらかれる場合がある(説明会の日時は出願時にもらう注意事項に書いてある)ので、発表の日時を家の人に必ず伝え、午後からは必ず連絡がすぐにつくようにしておくこと。
2. 発表を見て自分の合否を確かめたら、できるだけ早く中学校に報告する。
3. 合格・不合格にかかわらず、受験票をなくさないように保管しておくこと。
4. もしも不合格だった場合の予定を、担任の先生とよく打ち合わせておくこと。